

各 位

株式会社ROKI

「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」大型パネル公開について

この度、株式会社ROKI（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：島田貴也、以下 当社）は、浜松市博物館が所蔵する錦絵「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」を基に大型特製パネルを製作し、「どうする家康 浜松 大河ドラマ館」併設の「出世の街 家康 SHOP」（以下、「家康 SHOP」）にて公開致しますのでお知らせ申し上げます。

1. 経緯

当社は、2021年12月13日に浜松市と「災害時における生活物資の供給協力に関する協定」を締結しており、当社は浜松市との連携を一層強化し、安心・安全そして衛生的な地域社会の実現に貢献すべく事業活動を行っております。また、大河ドラマ「どうする家康」の放送にあたり、高性能フィルターマスク「纏」（まとい）の「どうする家康」ロゴライセンス商品の販売等を通して、大河ドラマの一時舞台となる同市において、更なる賑わいを見せるよう貢献しております。

この度、大河ドラマ「どうする家康」の舞台が、浜松市およびその周辺地域を中心に展開される時期に合わせ、三方ヶ原の戦いの様子を描いた浜松市博物館が所蔵する錦絵「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」を基に大サイズの特製パネルを製作し、「家康 SHOP」に設置させていただくことと致しました。

2. 「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」

三方ヶ原の戦いは、元亀3年12月に、遠江国敷知郡の三方ヶ原（現在の静岡県浜松市北区三方原町近辺）で起こった武田信玄と徳川家康・織田信長連合軍の間で行われた戦いです。徳川家康はこの合戦に敗れ浜松城に敗走しましたが、浜松市にはこれにまつわる様々な伝承が残されています。「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」はこの三方原の戦いの様子を明治時代に錦絵として制作したものです。



「元亀三年十二月味方ヶ原戦争之図」浜松市博物館所蔵

3. 特製パネル製作、展示

今回制作した特製パネルは、「元龜三年十二月味方ヶ原戦争之図」（サイズ縦 37 cm、横 73.2 cm）を約 4 倍の大きさに拡大し、縦 150 cm、横 300 cm の特大サイズと致しました。勇ましい三方原の戦いの様子を、大迫力でご覧いただけます。

この特製パネルは、弊社から浜松市に貸与し、「家康 SHOP」内に 2023 年 3 月 16 日より展示、一般公開されます。是非、「家康 SHOP」のご利用と合わせ、「元龜三年十二月味方ヶ原戦争之図」特製パネルをお楽しみいただければ幸甚に存じます。

4. 地域社会への継続的な貢献

当社は引き続き、安心・安全そして衛生的な地域社会の構築並びに活性化に貢献して参ります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 R O K I

静岡県浜松市天竜区二俣町二俣 2396

新事業企画本部 新事業企画室 担当：田中 TEL：070-6989-0346